



【託麻新四国八十八ヶ所巡りの様子】

公民館で何か始めてみませんか？

頬に当たる風にもさわやかさを感じる季節になりました。
託麻公民館では、44の生涯学習自主講座の活動が始まりました。
まだメンバーを募集している講座もあります。「何かはじめてみたい！」
と思われる方は、託麻公民館にお問い合わせください。
託麻まちづくりセンターの活動は、「託麻新四国八十八ヶ所巡り」で
スタートしました。今年度、新メンバーを迎え、職員一同新たな
気持ちで地域主体のまちづくりの支援を行っていきたいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。

【5月の定期休館日】

7日(火)・13日(月)・20日(月)・27日(月)

※ 第3木曜日16日は図書整理日のため、図書室の利用はできません。



託麻公民館では、LINE 配信システムで最新情報をお届けしています。
左側の二次元コードを読みとり、登録をお願いします。

【講座情報】

- ① やさしい太極拳
- ② 小、中学生のための生け花教室
- ③ 墓じまい・庭じまいは、どうするの？
- ④ 初級手話講座
- ⑤ 家族が笑顔になる終活講座②(4月号掲載済)
- ⑥ シニアワードの基礎・基本
- ⑦ 初心者向けパソコン入門
- ⑧ 公民館サポーター
- ⑨ おはなしの部屋

講座申し込み方法

下記のように必要事項をご記入の上、郵送してください。

①インターネット

※公民館HPの主催講座情報をご覧ください。



- ②窓口(返信用のはがき1枚(63円)を持参)
- ③往復はがき(右参照)

(締切日必着)

861-8038		□□□□□□			
63	東区長嶺東7の11の15 託麻公民館 行	空白	63	あなたのお住所	①希望の講座名 ②お名前 ③ご住所 ④お住まいの小学校区 ⑤電話番号 ⑥年齢(年代)
返信		※応募数が定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。	返信	あなたのお住所	

※受講に際し、ご質問や公民館で配慮が必要な場合は遠慮なくご相談ください。

主催講座①

やさしい太極拳

太極拳をはじめてみませんか。力を使わず柔らかく動くため、老若男女誰でも行うことができ、心(精神)、息(呼吸)、動(運動)の世界を体験できます。健康維持のために呼吸法にのっとなって、内面の気を養っていきましょう。ご参加をお待ちしております。

【と き】5月30日(木)、6月4日(火)、6月15日(土)
午後1時半~3時半

【ところ】託麻公民館 2階 ホール

【講師】日本健康太極拳協会 楊名時太極拳師範 松本 玲子 さん

【費用】無料 【対象】どなたでも 30人

【準備物】動きやすい服装、タオル、飲み物、ヨガマット(お持ちの方)

【申込】5月15日(水)まで(3回それぞれに募集 複数回の参加も可能)

主催講座②

小、中学生のための生け花教室

今年度 全7回

伝統文化を体験できる絶好のチャンスです。できた作品にきっと大満足するはず。花のある生活をしてみませんか。ご参加をお待ちしております。

【と き】6月16日(日)、7月7日(日)、8月18日(日)、9月8日(日)、
10月20日(日) 11月17日(日)、12月22日(日)
午前10時~12時頃

【ところ】託麻公民館 2階 ホール

【講師】小笠原流家元教授・託麻公民館生涯学習自主講座講師 田邊 優子さん

【費用】初回全納7500円(花代) 【対象】小・中学生 30人

【準備物】筆記具、生け花で使ったお花の持ち帰り用の袋と新聞紙

【申込】5月31日(金)まで

主催講座③

墓じまい・庭じまいは、どうするの？

今年度 全2回

墓じまい、庭じまい、遺品整理など、どうすればよいのか悩まれている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。いろいろな事例を聞かれて、参考にされてみませんか。ご参加をお待ちしております。

【と き】6月25日(火)、7月6日(土) 午前10時~12時

【ところ】託麻公民館 2階 ホール 【費用】無料

【講師】有限会社 勲栄総建 代表取締役 中村 勲さん

【対象】どなたでも 30人 【申込】6月11日(火)まで

主催講座④

初級手話講座

今年度全 10 回 (東部公民館、秋津公民館、託麻公民館 3 館合同企画)
手話のことはよくわからないけど、手話をやってみたい、と思われている方がいらしたら、ぜひご参加ください。耳が不自由とはどんなことなのかを知り、手話で簡単なあいさつや会話ができるまで学ぶことができます。できれば、はじめての方をお待ちしております。
10 回講座で、全国手話検定 5 級程度をめざすことができます。

【と き】 6月27日、7月4日、7月11日、7月18日、7月25日、
8月1日、8月8日、8月22日、8月29日、9月5日 (すべて木曜日)
午後 1 時半～3 時半

【ところ】 託麻公民館 2 階 C 会議室 【費用】 無 料
【講 師】 熊本県ろう者福祉協会 小野 康二さん 【対 象】 どなたでも 20 人
【申 込】 6月13日(木)まで

総務省 行政相談員 暮らしの行政なんでも相談

社会福祉・子育て・税金・戸籍・土地境界など、何でもご相談ください。
【と き】 5月14日(火) 午前10時～12時【ところ】 託麻公民館 2階 B 会議室
※ 開催の有無につきましては、前々日(12日)までに公民館に電話でお問い合わせ願います。
託麻公民館 096-380-8118

主催講座⑥

シニア「ワード」の基礎・基本

いろいろなお便りの作成などにも使える、
文書作成ソフト「ワード」の入門講座です。

【と き】 5月18日(土)
午後1時～4時頃
【ところ】 託麻公民館 2階 C 会議室
【講 師】 託麻 IT ボランティアの会の
みなさん
【費用】 無 料
【対 象】 60 歳以上 5人
【申 込】 5月5日(日)まで

主催講座⑦

初心者向けパソコン入門

パソコンの起動、文字入力、保存、印刷、イン
ターネット検索方法などの基礎が学べます。

【と き】 6月1日(土)
午後1時～4時頃
【ところ】 託麻公民館 2階 C 会議室
【講 師】 託麻 IT ボランティアの会の
みなさん
【費用】 無 料
【対 象】 60 歳以上 5人
【申 込】 5月17日(金)まで

主催講座⑧

公民館サポーター

「できることをできるしこ」をモットーに気軽にボランティア活動をしています。公民館の
花壇の整備や草取りなど、楽しく活動をしています。どなたでもお気軽にご参加ください。
【と き】 5月23日(木) 午前9時～10時 【集合場所】 託麻公民館 1階ロビー
【持ち物】 軍手、帽子、飲み物、移植ごて(お持ちの方) **雨天中止です。**

図書室からのお知らせ

OPEN・・・9:30～17:00

新 着 図 書	
◇ 一 般 書 ◇	
エッセイストのように生きる	松浦 弥太郎
アボカドの種	俵 万智
扉の向う側	ヤマザキ マリ
天神参り たすけ鍼	山本 一力
夜明けのはざま	町田 そのこ
雑草学のセンセイは「みちくさ研究家」	稲垣 栄洋
あなたの木陰 小さな森の薬草店	萩尾 エリ子
一冊でつかむ源氏物語	竹内 正彦
思い出の屑籠	佐藤 愛子
深夜カフェ・ポラリス	秋川 滝美
☆ 児 童 書 ☆	
ハローキティのほうせきずかん	日本宝石協会
ドラえもんひみつ道具百科 どこでもドアのまき	ふじあか 正人
マンガ動物最強王図鑑ザ・ストーリー ②	吉田 順
エマはみならいマーメイド ②	ミランダ・ジョーンズ
ねこのえきちょうさん たま	羽尻 利門
むげんことわざものがたり	大串 ゆうじ
慣用句がわかる	藤子・F・不二雄
SDGsってなあに?	関 正雄
君たちはどう生きるか(徳間アニメ絵本)	宮崎 駿
ジュニア空想科学読本 ③	柳田 理科雄

5月の休室日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月の休室日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※避難所開設時は、臨時休室となります。
※毎週月曜は休館日です。(月曜が祝日なら翌日休館)
※毎月第3木曜は、図書整理日のため休室です。

主催講座⑨

おはなしの部屋

おはなしボランティアグループ「たくま読書とおはなしの部屋」のみなさんによる、楽しい
おはなし会です。素敵なお話をたくさん聞くことができます！ぜひお越しください。
【と き】 5月11日(土) 午後2時～2時45分【ところ】 託麻公民館 1階 和室
【対 象】 幼児と保護者、小学生 先着順6人

じんけんコラム ホツと♡スペース

ひとにやさしい、じぶんによさしい
あたたかい話題をとどけます！

海外にルーツを持つこどもたちを守る

海外にルーツを持つこどもたちが増えています。中には、日本語教育が必要なこども
たちがいます(保護者も日本語が得意でないというケースがあります)。学校での毎日
の生活に不安を抱えるこどももいます。今後、そのようなこどもたちが増えていくこ
とが想定されますので、しっかりとした受け皿をつくり、適切な教育機会を提供して
いく必要があります。

全国的に学校のサポート体制は整備されてきています。さらに学校のみならず、地域
社会を含めて「こどもたちを守り育てていく」という視点がとても大切です。地域社会
で生き生きと過ごせることは、学習面だけでなく、日本の文化や生活などを学ぶ機会と
なり、「こどもの学ぶ権利を守る」ことにもつながります。社会の中で生きていくこ
どもたちは、今を生きる一人の人間、おとなと同じく社会をつくる一人の人間であるこ
とを、私たちおとなはいつも意識しておかなければなりません。